

ヒメハライ

Eleocharis kamschatica (C.A.Mey.) Kom. f. *kamschatica*
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】 ー

選定理由

既知の生育地点は2箇所、個体数が少なく、片方の生育地は波の浸食を受け存続が危惧されるので、県域絶滅危惧Ⅰ類にした。

分 布

北海道～本州、九州に分布。県内では嶺北の沿岸部で確認されている。

種の特徴

海岸近くの湿地に生える多年草。小穂は濃紫褐色。柱基は大きく瘦果とはほぼ同長かやや大きい。刺針状花被片は4～5本ある。

生育を脅かす要因

海岸開発。

参考文献 福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
											○						○

サギスゲ

Eriophorum gracile K.Koch
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】 ー

選定理由

既知の生育地点は2箇所であるが、1箇所は湿地の改変によって絶滅した。個体数が少ないので、県域絶滅危惧Ⅰ類とした。

分 布

北海道～本州（近畿地方以北）に分布。県内では嶺北地方で確認されている。

種の特徴

ブナ帯から亜高山帯の湿地に生える多年草。花序は2～5個の柄のある小穂をつける。花期の小穂は綿毛に包まれるが、球状ではない。

生育を脅かす要因

温暖化による生育環境の変化。

参考文献 若杉孝生（2008a）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○							○	○	

ピロードテンツキ

Fimbristylis sericea (Poir.) R.Br.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】 新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】 ー

選定理由

既知の生育地は4箇所だが、現在は2箇所、個体数も少ないので、県域絶滅危惧Ⅰ類にした。

分 布

本州（茨城県、新潟県以西）～九州に分布。県内では嶺北の海岸砂地で確認されている。

種の特徴

海岸の砂地に生える多年草。有花茎は高さ10～20cm。根茎は太く短く這う。茎は太く、葉とともにピロード状の毛が密に生える。

生育を脅かす要因

海岸砂地の改変、植生遷移の管理。

参考文献 福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
											○		○				○